

(前ページから続く)

なお話し合いを重ねてもつことが大切であると痛感いたしております。最後に本年度の学習支援状況等連絡します。

1, 最近3カ年間の支援実績

年度 (平成)	支援要請 (校数)	支援活動 (校数)
17	22	18
18	28	25
19	51	30
(20)	(63)	(33)

支援要請校数は年々増加していますが、最近特別支援要請が急増し、支援が追いつけない状況です。

2, 本年度未対応の支援要請校について

現在次の学校からの支援が、未対応になっています。支援にぜひご協力ください。

- 東灘区 本山第2、
- 灘区 稗田
- 中央区 山の手
- 兵庫区 東山(算数)
- 長田区 真陽、宮川、蓮池、五位の池、
- 北区 泉台、藤原台、谷上、鹿の子台
- 須磨区 松尾、菅の台、高倉台東落合
- 垂水区 高丸、千鳥が丘、多聞南
- 西区 出合、東町、井吹東、春日台、美賀多台、玉津第1、

( )は支援要請内容、

他はすべて特別支援

この集会は年3回開催、次回は年末近くを予定しています。今後とも何卒ご協力、お力添えよろしくお願い致します。」と挨拶されて学習支援の集いを閉会した。

# 本部

敬老パス(ICカード)運用開始  
国11-広 長谷川洸士

神戸市内在住の、満70歳以上の高齢者に交付されている敬老優待乗車証の制度が平成20年10月1日から、対象交通機関を無料で乗降できる市内全線共通パス方式(磁気カード)から優待料金(利用者負担)のICカード方式に変更された。

そのため、神戸市保健福祉局高齢福祉課から“わ”本部に、地下鉄山手線三宮駅で利用者に新制度の説明する「案内ボランティア」の依頼があり、概要説明会で、新しい敬老優待乗車証制度や、敬老パスおよび敬老無料券、敬老パス(ICカード)のチャージ(入金)についてのレクチャーを受け、10月1日から2カ月の予定で参加している。

改札口前のコンコースの券売機の側にある交通局の一室を借り受けて、常時2名が、午前・午後に現場に立ち、実演しながら懇切丁寧に説明し大変喜ばれている。

とくに敬老無料券の引き換え方法などの質問に対応し、実地指導した。



また、場所柄、地理不案内の観光客、外国人が観光案内所と間違えて問い合わせが多く、そちらの対応にてんてこ舞いの毎日が続いている。

## “わ”ロゴマーク 決定



### 制作者の趣旨説明

知見の社会還元という太い柱を囲む有志の輪というグループ名の由来をシンボル化し、かつ仮名文字の“わ”も想起できるような形に、希望・自然を表すブライト・グリーンで塗りつぶした。

NPO法人グループ わ のイメージや存在を内外に広く印象付けるとともに、全会員の結束強化の旗印とするため、「情報ぎやらりー第43号」でロゴマークの公募いたしましたところ、14名の方から22点の応募がありました。

斬新なデザインのもの、意表を突くユニークなものなどいろいろたくさんのご提案ありがとうございました。

運営委員会で厳正に審査し、投票の結果、投票者数26名のうち21票と圧倒的な推薦のあった、上記の作品が最優秀賞に選ばれました。

なお、優秀賞2点、佳作賞3点は、現在審査中で制作者名などを含めて、正式発表は次号(情報ぎやらりー45号)に致しますのでご期待下さい。

また本作品の意匠登録をするべく、弁理士に依頼するか、自分達でするか検討しております。

いずれにしても我々のシンボルマークが決定したことを取り急ぎお知らせします。

## 第2回『学習支援の集い』開催ご案内

- 1, 日時 平成20年12月15日(月)
  - 2, 場所 神戸市シルバーカレッジ 学習室1・2
  - 3, 主な議題 グループディスカッション  
その他情報交換・連絡
- 登録者に限らず一般の方の参加を歓迎します。